

平成27年度 指定管理者評価シート

指定管理者

施設名	いとしま応援プラザ
指定管理者名	特定非営利活動法人 いとひとつねっと
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日
評価者名 (施設所管課長)	シティセールス課長 中村 隆暢

評価

[評価区分： 優れている(5点)、 適正である(3点)、 改善が必要である(1点)、×抜本的な見直しが必要である(0点)]

項目	評価視点	評価区分	得点	理由
業務の履行に関する事	指定事業が適切に実施されているか		5	適切に実施されている。 1階ギャラリーの来場者は増加傾向 2階の起業家支援室の利用率もほぼ100%
	職員の人員配置は適正であるか		3	適性である。
	職員の労働条件は適正に保たれているか(賃金、労働時間等)		3	適性に行われている。
	職員に対して必要な研修等を実施し、資質向上に努めているか		3	資質向上に努めている。
	法令が遵守されているか(法定点検や検査等を含む)		5	遵守されている。
	開館日、開館時間は守られているか		3	守られている。
	施設、設備、備品の管理及び保守は適切に行われているか		5	適切に行われている。
	利用の許可・制限が適正に実施されているか		5	適正に行われている。
	利用者からの苦情に対し、適切に対応しているか		5	適切に行われている。
	帳簿等は適切に整備・保存されているか		5	適切に行われている。
	個人情報適切に取り扱われているか		5	適切に行われている。
	適正な会計・経理事務が実施されているか(利用料の適正徴収含む)		5	適正に行われている。
	経費節減の取組がみられるか		3	節水、ゴミ持ち帰りなどに取り組んでいる
市への報告及び必要書類の提出は、遅延なく適宜行われているか		1	書類は最終的に提出されているが、提出までに時間を要することがある。	
得点小計			56	

項目	評価視点	評価区分	得点	理由
サービスの質に関すること	利用者に対するサービス向上の取組がみられるか		5	取組みがみられる。
	利用者増加の取組がみられるか		5	取組みがみられる。
	職員の接客態度(マナー、言葉づかい、服装等)は適切か		5	適切に行われている。
	自主事業の実施により、施設の魅力向上を図っているか		5	魅力向上が図られている。
	利用者の声を反映させるため、利用者アンケート等を実施しているか		3	実施されている。
	業務の改善は図られているか(市による改善の指摘があった場合のみ)		1	webによる情報発信頻度の向上が改善事項
	得点小計		24	
その他	コミュニティビジネスの事業化のための相談、情報提供等に関する業務についてサービス向上に向けた取組がみられるか		5	個別相談に柔軟に対応している。
	コミュニティビジネスの講座、講演会等の開催に関する業務についてサービス向上に向けた取組がみられるか		5	ほぼ毎月、勉強会や交流会を開催している。
	芸術文化活動者の作品の展示、販売などの支援に関する業務についてサービス向上に向けた取組がみられるか		5	1階ギャラリーは常に工夫して作品展示しており、また、作品の制作過程まで説明できるほど作家に精通している。
	芸術文化活動者の情報の収集及び発信に関する業務について積極的な取組がみられるか		5	福岡市内の商業施設での展示支援や、市内のイベントの支援など、施設内の活動にとどまらず、作家のプロモーションを支援している。
	芸術文化活動者の市民等との交流の推進に関する業務について積極的な取組がみられるか		5	イベント(糸島クラフトフェス等)を支援し、作家と市民が直接触れ合う機会をつくっている
得点小計		25		
合計点			105	
得点率 (合計点/(5点×評価項目数))			0.84	

総合評価	理由
	他自治体に同様の施設がない中、試行錯誤で来場者数を増加させ、かつ、コミュニティビジネスの起業家や相談者への支援も実施しており、優れている。

【総合評価判定の目安】

優 良 …… 0.75～1 適 正 …… 0.50～0.74
 改善必要 …… 0.25～0.49 × 抜本的見直し必要 …… 0～0.24

指導及び助言

- ・書類提出については、遅れが生じた場合、その都度指導を行っている。
- ・限られた要員で接客や相談対応しており、ホームページ管理に十分な時間が確保できないのは理解するものの、Webを使った情報発信の頻度が低く改善が必要であるため、ホームページの更新とSNSの活用について協議を行った。